

会議録

会議名 (審議会等名)		第5期第3回相模原市南区区民会議		
事務局 (担当課)		南区役所区政策課 電話042-749-2134(直通)		
開催日時		平成30年12月14日(金) 14時00分~16時00分		
開催場所		南区合同庁舎3階 講堂		
出席者	委員	21人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	16人(副区長、他15人)		
公開の可否		可 不可 一部不可	傍聴者数	3人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 開会</p> <p>2 会議の公開について</p> <p>3 議題 (1) 現状と課題に係るワークショップ</p> <p>4 その他 (1) 第5回More輝区~南区アイデアコンペ~について (2) 高校生未来討議会~南区パーティー~について</p> <p>5 閉会</p>		

審議経過

主な内容は、次のとおり。(は会長、 は委員、 は事務局の発言)

1 開会

2 会議の公開について

(1) 傍聴の許可について

会議の傍聴の可否が諮られ、許可を得た。

傍聴希望者 3 名

松下会長のあいさつの後、議事が進められた。

3 議題

(1) 現状と課題に係るワークショップ

資料に基づき、事務局から説明した後、ワークショップを実施。

主な発表内容

【Aグループ】

- ・防犯・交通安全で町田市には非常ボタンがついた街灯や防犯カメラがあり、緊急性が高いときに有効なものだと思うので、相模原市に設置されると良い。
- ・自転車のマナーについて、向上させる必要がある。
- ・災害時に避難するときの支援体制について、アレルギーがある方、障害者や外国人への対応が必要である。
- ・高齢者の生活交通の不便さが課題である。コミュニティバスの導入やバス停の安全対策、相模大野駅のロータリーのバリアフリー化などが考えられる。

【Bグループ】

- ・防犯・交通安全について、自転車の条例が施行されたが、十分に浸透していない。大人も子供も交通ルールを知らない方が非常に多い中で、自転車の利用も非常に多い環境であり、自転車のルールを守らなかった場合の罰則の強化や自転車の免許制度等の整備も必要と考える。また、自転車専用道路が少なく、整備が必要である。

- ・キャンプ座間等の基地によって、まちが分断されており、まちづくりに支障がある。
- ・防災マップがわかりづらいのでシンプルな作りが必要である。
- ・市の危機管理局は3区で一つではなく、3区に分離させてそれぞれ管理した方が良い。
- ・医療分野について、救急車を呼んでからの到着、治療までの時間を短縮する必要がある。
- ・路上喫煙者が多く、取り締まりのルールの見直しが必要である。
- ・コミュニティバスの制度のハードルが高いため、制度の見直しが必要である。高齢者の病院への移動や車を運転できない方も多くいるため、福祉対策としても病院や公共機関へ回遊するような交通対策も必要である。

【Cグループ】

- ・自転車の事故が多く、自転車マナーの改善が必要であり、厳しい取り締まりによる防止策が必要である。
- ・小さい子供を抱えた母親世代の方は、抱っこ紐を使って自転車に乗るというケースがあり、危険なので改善策が必要である。
- ・自主防災組織のあり方が地域によって温度差があり。専門家や市からの指導を行う必要がある。また、地域ごとの防災訓練において、若い世代の参加が少ない。
- ・子育てに関して、子供たちの健康のための整備や居場所がしっかりと作られているのか不明である。現在、子ども食堂が多くあり、本当に必要な子供に行きわたっているのか、見詰め直す必要がある。
- ・放課後の遊び場や勉強する場所がない。公園においても様々な規制がある。大人の健康面を考えても、この問題を解決する必要がある。
- ・様々な分野で育成者の育成がまず大事である。子育て、教育、ボランティアなど、様々な分野において、行動力を伴ったリーダーが必要である。

【Dグループ】

- ・高齢者と交通安全は関連が深く、高齢者の施設前に横断歩道を作ることなど安全を確保する必要がある。また、交通が不便な地域に対しての移動手段が不足しているのではないか。
- ・基地には騒音問題などもあるが、避難訓練を基地と一緒にやるなど、基地と一緒にまちづくりができないか。
- ・防災対策として、高齢者向けのスマートフォンの使い方の研修や講習会の開催や簡単なマニュアルがあると良い。

- ・元気な高齢者がいっぱいいるので、地域での清掃活動などに応じたポイントを有効活用した方が良い。
- ・障害者に対する理解に不足があると感じる。障害者とともに生きるための理解に向けた取組が必要である。
- ・子供の支援として、経済的な負担を抱えている家族に、無料で古着等を支援する取組が良いのではないか。
- ・子育てに関して相談窓口についてのパンフレットはあるが、具体的なことがわからない。学校の先生に言えない部分が保護者には多くあると思うので、市の専門家、教育関係者、小児学者の人たちに担って欲しい。
- ・教育環境で団地などの空き室をリフォームして大学生や若者に貸し出すような対策があると良い。

前回、今回で発表された項目は、南区の重点項目であると思う。この結果を受けてどのようにまとめていくのか。

前回と今回の意見に加えて、まちづくり会議の報告書や高校生討議会などの意見をまとめた案を提示するので、次回以降、議論をいただきたい。

4 その他

(1) 第5回More輝区～南区アイデアコンペ～について

資料に基づき、南区若者参加プロジェクト実行委員から説明。

オーディエンス賞については、関係者が多いと賞が取りやすくなるという課題があるので見直した方がよいのではないか。

プレゼンターもまだあまり集まっていないようなので、区民会議委員の知り合い等にも声をかけて欲しい。

(2) 高校生未来討議会～南区パーティー～について

資料に基づき、事務局から説明。

一般公開はしないのか。

今回は、高校生が話しやすい環境を作るため公開はしないこととした。

(3) その他

次回以降の討議について

各まちづくりセンター所長にアドバイザーとしてワークショップに参加してもらうことについて、区民会議規則第5条（関係者の出席）に基づき、会長より提案があり、了承された。

情報提供

- ・委員より、南区福祉交流ラウンジ及びイベントの案内。
- ・委員より、ユニコムプラザで開催されるセミナーの案内。
- ・委員より、グリーンホールのイベントの案内。

5 閉会

坂本副会長の挨拶のあと、閉会

相模原市南区区民会議委員名簿

(順不同・敬称略)

	氏名	所属等	出欠席
1	安藤 晴 敏	公募委員	出席
2	飯村 和 道	女子美術大学芸術学部 教授	出席
3	石井 正 彦	麻溝地区まちづくり会議 会長	出席
4	井部 弥 生	相模原市民文化財団 総務課長	出席
5	大木 恵	大野南地区まちづくり会議 会長	出席
6	大坂 理 智	南区若者参加プロジェクト実行委員会	出席
7	金森 巖	相模原・町田大学地域コンソーシアム 業務部部長補佐 市民・大学交流センター 所長	出席
8	嘉松 皓	東林地区まちづくり会議 会長	出席
9	草津 成	伊勢丹相模原店 総務部マネージャー	欠席
10	草薙 喜 義	相模原市社会福祉法人経営者協議会 会長	出席
11	九嶋 俊 彦	相模原青年会議所 2018 年度拡大委員会委員長	出席
12	坂本 堯 則	相模原市自治会連合会 会長	出席
13	篠塚 実希子	相模台地区まちづくり会議 副会長	出席
14	杉本 祥 一	相模原商工会議所 常議員	欠席
15	鈴木 貴 市	相模原南交通安全協会 会長	出席
16	瀬尾 守 一	相武台地区まちづくり会議 会長	出席
17	田中美 加	北里大学看護学部 教授	欠席
18	中島 千 尋	相模原市地区社会福祉協議会南区連絡会	出席
19	中村 方 子	相模原市民生委員児童委員協議会 会計	出席
20	原田 征 士	公募委員	出席
21	古田 政 子	子育て親育ち応援団with.cfc 副代表	出席
22	穂苅 健 二	新磯地区まちづくり会議 会長	出席
23	松下 啓 一	相模女子大学夢をかなえるセンター エグゼクティブアドバイザー	出席
24	森 逸 雄	大野中地区まちづくり会議 会長	欠席
25	横山 真 琴	公募委員	出席